

消 予 第 351 号  
令和 4 年 8 月 12 日

自治会・町内会長各位

横浜市消防局予防課  
予防課長 宇多 範泰

### 防火・防災体験会について（御案内）

日頃から、地域の防火防災に御協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、火災や地震、風水害等の近年頻発する自然災害が発生した際には、一人ひとりの命は自らが守る「自助」、地域で助け合う「共助」が大変重要となります。

そこで、本研修では地震や風水害の怖さを身近に感じていただくとともに、災害時の適切な行動や、火災が起こった際の初期消火として大変有効である初期消火器具の取り扱いについて、体験を通じて学んでいただきます。

さらに体験終了後には、災害に備えるうえで必要となる知識やツールをご紹介します。

ぜひ、研修に参加していただき、地域の防災活動に還元していただくようお願いいたします。

#### 1 日時

- (1) 令和 4 年 10 月 19 日（水）10 時 00 分から 12 時 00 分まで
- (2) 令和 4 年 10 月 30 日（日）10 時 00 分から 12 時 00 分まで
- (3) 令和 4 年 11 月 27 日（日）13 時 30 分から 15 時 30 分まで

#### 2 場所

横浜市民防災センター（神奈川区沢渡 4 - 7）




※裏面参照

#### 3 申込人数

各自治会・町内会 3 名程度

※今回の体験会は、これまで横浜市の初期消火器具整備費補助金を利用して地域に初期消火器具を設置した自治会町内会にご案内をさせていただいています。

#### 4 実施内容

<p>スタンドパイプ式初期消火器具取扱訓練 (30分)</p>	<p>大地震などの際に、木造密集地域における火災から延焼を防ぐためのスタンドパイプ式初期消火器具の取り扱いについて学びます。</p>	
<p>減災トレーニングルーム (30分)</p>	<p>家庭のリビングをイメージした部屋の中で、地震や火災などの災害を体験し、災害から身を守る行動や避難までの流れを学びます。</p>	
<p>水災害体験 (30分)</p>	<p>集中豪雨などで住宅地等が浸水した時の扉にかかる水圧や強い水流の中の歩行を体験し、早期避難の大切さを学びます。</p>	
<p>座学 (30分)</p>	<p>火災・地震・風水害に備えるうえで必要な備えや役に立つツールをご紹介します。</p>	

#### 5 申込方法

申し込み用紙（別紙）を横浜市消防局予防課メールアドレス（[sy-yobo@city.yokohama.jp](mailto:sy-yobo@city.yokohama.jp)）またはFAX（045-334-6610）でお送りください。

#### 6 申込期間

各開催日の1週間前まで（締め切り後も定員に余裕がある場合は、申し込みを受け付けます。）

#### 7 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染防止対策のため、マスク着用やアルコール消毒に、ご協力をお願いします。また、ご自宅で検温し、平熱でのご参加をお願いします。
- (2) 気象警報の発令等により、急遽中止になる場合については、電話にてご連絡いたします。
- (3) 動きやすい服装でご参加ください。また公共交通機関のご利用をお願いします。



横浜駅西口より徒歩 10分

TEL 045-312-0119

FAX 045-312-0386

#### 【担当】

横浜市消防局予防課

担当：時枝・新堀

TEL:045-334-6406 FAX:045-334-6610

E-mail:sy-yobo@city.yokohama.jp